

日本看護研究学会近畿・北陸地方会

第20回看護研究継続セミナーのご案内

第20回看護研究継続セミナーの受講生の募集を以下のように行います。このセミナーでは、看護研究を本格的にやってみたい方、院内看護研究で壁を感じ困っておられる方に対して、実際の研究過程を体験しながら、研究方法を修得し、発表につながる活動をしております。

今回は、日々の臨床実践と研究をいかにリンクさせていくかについて考えます。臨床で研究活動が根付くための工夫や働きかけについて、病院での臨床看護研究指導に携わる立場と、それを受けて、病院側からの立場を語っていただく講演を企画しました。看護研究指導の立場からは、研究の動機につながる臨床の気づきをいかに研究の形にしていくかなどを、臨床の立場からは、研究活動を通じて、日々の看護実践への変化などについて語っていただきたいと考えています。ぜひご参加ください。

第1部 13:30～15:15

講演 「実践を研究につなげる、研究を実践に活かす」

山口 曜子 (梅花女子大学看護学科 教授)

藤原 裕子 (みどりヶ丘病院 副看護部長)

瀬尾 悦子 (みどりヶ丘病院回復期リハビリテーション 病棟課長)

草野 菜緒 (みどりヶ丘病院回復期リハビリテーション 病棟看護師)

第2部 15:15～17:00

グループワーク

開催日：平成26年12月20日(土) 13:30～17:00 (受付開始 13:00～)

対象者：日本看護研究学会会員を対象とします(新規入会の対応いたします)。

第1部(講演)のみの参加も可能です。

参加費：会員無料 非会員500円

会場：園田学園女子大学 7号館 712教室

<http://www.sonoda-u.ac.jp/>

阪急塚口駅(南出口)徒歩約10分

申込み方法：「看護研究継続セミナー申し込み」とし、下記の項目を記入の上、FAXまたはメールで12月5日までに下記の申し込み先まで。

* 申込が多数の場合は先着順になる場合があります。

- ①氏名、②所属、③連絡先(Tel/FAX、mail)
- ④研究したい分野または関心ある分野(基礎看護・看護技術・看護教育・急性期看護・慢性期看護・老年看護・精神看護・小児看護・母性看護・地域看護・在宅看護・継続看護・家族看護・感染看護・癌看護・ターミナル・看護管理・その他)

申込先：園田学園女子大学 山本恭子 FAX 06(6429)9920 (山本恭子宛と明記下さい) mail: yyukiko@sonoda-u.ac.jp

<コーディネーター> 平田雅子(前神戸市看護大学短期大学部) 西田直子(京都府立医科大学) 新井香奈子(園田学園女子大学) 山本恭子(園田学園女子大学) 若村智子(京都大学) 道重文子(大阪医科大学) 飯降聖子(滋賀県立大学) 山口曜子(梅花女子大学) 上野栄一(福井大学) 川島和代(石川県立看護大学)

